

地区行動指針：「伝統と未来」～誇りと連帯感～

クラブスローガン：「会員間の交流を深める」「ロータリーライフ楽しむ」「ロータリアンになって良かったと感じる」「会員自身の成長に繋げる」

国際ロータリー第2790地区 第3グループ

千葉西ロータリークラブ

Rotary Club of Chiba-West

WEEKLY COMMUNICATION

創立	1976年1月20日	承認	1976年2月25日
会長	花光和久	幹事	白井貴博
例会場	千葉スカイウィンドウズ 東天紅		センシティタワー23階
	TEL 043-238-5555		
例会日	毎週火曜日 12:30～		
事務局	千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階		
	TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522		
	E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp		
	URL : http://www.chibawest-rc.net/		



■ 会長 / 花光和久 会長

今日は、一昨日の台風 24 号の影響はどうでしたか？ 私は寝不足になりました。先週 27 日にゴルフ同好会主催のWRGに参加しました。優勝者はゴルフ同好会から後ほど発表があるので楽しみに。

私の成績は定位置のブービーメーカーでした。そのスコアはご勘弁をお願いします。さて、今月は移動例会が多く 15 日に千葉・千葉中央との 3 クラブ合同のクラブ協議会が開催されます。27・28 日は地区大会が開催されます。

今年の地区大会は記念講演が例年のプログラムと異なり、午前中に開かれます。そして午後から大会が開催されますので参加をお願い致します。空席が多いと寂しいのでよろしくお願い致します。

最近、オリンピックの開催にあわせて 2 時間早めるサマータイム導入の有無が話題になっていますが、与党は否定的だという記事を見ました。そこで 2 という数字で思い出した事がかつての 2000 円札が発行された時を思い出しました。

皆さんが最後に 2000 円札を見たのはいつでしたか？ 最近は見つかりません。あの時も 2000 円札は使いづらいという意見が結構あった記憶があります。かつてサマータイムは占領下の昭和 23 年に導入されましたが、不評で昭和 26 年に廃止されました。

今日は、クラブ協議会・地区大会へ参加のお願いと最近気になった事を挨拶とします。



■ 四つのテスト / 西川 昇 パスト会長

「言行はこれに照らしてから」
真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなの為になるかどうか



■ お客様

趙 晟桓 (チョ ソンファン) くん (米山奨学生)

♥ 誕生祝い

大森、三上 各会員

🎊 結婚記念日祝い

山本、海寶、須藤、今野、本橋、川城 各会員

■ 米山奨学金の授与

米山奨学生 趙 晟桓 (チョ ソンファン) くん

■ 幹事報告

なし



■ 委員会報告

◎会員増強委員会…オープン例会のご案内

11月27日(火)オープン例会がございます。皆様の仲間を増やすための例会です。ご協力をどうぞ宜しくお願いします。

◎野球同好会…10月の日程

先週の試合は、雨で中止となりました。10月は毎週のように試合がございます。6日(土)13:00 檜橋球場、13日(土)15:00 みつわ台球場、20日(土)15:00 宮野木球場です。野球部ではない皆様も応援にきてください。よろしくお願いします。

◎WRG ゴルフ同好会…第70回 WRG 大会結果報告

9月27日(木)花光年度第1回、WRG第70回大会を大多喜城ゴルフクラブにて開催致しました。優勝はぶっちぎり14アンダーで長坂会員、おめでとうございます。長坂会員はハンディ17になります。次回は11月20日(火)を予定しています。よろしくお願いします。

■ クラブフォーラム 米山記念奨学委員会担当

米山奨学生卓話 趙 晟桓(チョ ソンファン) くん「日本で過ごした3年間」

皆さん、こんにちは。私は米山記念奨学生の「チョ・ソンファン」と申します。本日はよろしくお願いいたします。本日の卓話はこちら、「自己紹介」で始めて、最後に「米山奨学生になってから...」といった順番で話をしていきたいと思えます。

私は韓国の釜山から参りました、韓国人です。ここで「韓国人」と強調する理由は自分の名前と国籍に関するエピソードがあるからです。名前が全て漢字で書いてあるので結構、中国人だと思われることがあります。その一例で、私が通っている麗澤では毎年、健康診断を行います。心電図だったり、血液検査などといった様々な検査がある中で、私は内科のブースに行きました。当然、内科の先生がいるわけですから。そして私は先生に受診表を渡しました。受診表を受け取った内科の先生は私の名前を見て、「医者:あなたは中国人ですか?」「私:いいえ」「医者:じゃ、台湾人ですか?」「私:いいえ、韓国人です」と、韓国人であることをわざと強調して言いました。しかし、強調して言ったにもかかわらず、内科の先生は中国語で「你是中国人?」(あなたは中国人ですか?)。そこで、私は少し怒った顔で「いいえ!、韓国人ですけど!!」と言ったら、内科の医者さんがビビりました。

私は3年前の2015年3月27日に来日しました。当時、韓国の大学で「ダブルディグリー」という留学制度を通して来日しました。「ダブルディグリー」とは国内の大学で2年、海外の大学で2年間修学すると、両大学の卒業証書がもらえる留学制度です。

韓国にいた頃の私は友達も少なく、何もやりたがらない、いわゆる「面倒くさがり屋」でした。しかし、「この状態が続くと人生もったいない!」と思い、様々なことを経験するための計画を立てました。

来日後には計画していたことを実行するために、アカペラサークルと校内の国際交流サークルに入りました。

アカペラサークルに入った理由は、ただ好きな女の子がいたからです。アカペラサークルでは、異なる専攻の学生たちと一緒にチーム(バンド)を組みライブを行ったり、他大学のアカペラサークルの人と交流したりしました。

また、国際交流サークルでも活動していました。このサークルは毎週、留学生と日本人の学生が集まって食事をしながら、交流を行ったり、交流をさらに深めていくためのイベントなども企画・実行したりするサークルです。活動してよかった点としては、様々な国籍の留学生と交流する機会が多く、特に台湾やアメリカなどを中心にいろいろな国の友達を作ることができました。

4年生のときに、他の日本人の学生と同じく、就職活動に取り組んでいました。しかし、就活自体が上手くいかず、教授として大学で働きたいという夢を持っていた私は、8月頃から大学院入試の勉強を始めました。当時、第一志望として目指していた大学院は仙台市にある「東北大学大学院」で、昨年の2月に試験場に向かいました。

私は面接や発表の際にいつも必要以上、緊張してしまうタイプで、大学院の面接でも非常に緊張してしまい、上手くいきませんでした。就活も進学も思った通りに行かないと思った私はそこで挫折をしてしまい、当時の指導教員に「面接で非常に緊張したので、結果は期待できないと思います。麗澤の入試はキャンセルして帰ろうと思います。2年間ありがとうございました」とメールを送りました。しかし、当時の指導教員からメールで「麗澤も受けてください。チャレンジすることは大事ですよ。失敗や苦労の後に道は開けます」と言われました。そこから勇気をもらい、入試のための勉強を再開することになり、現在に至っております。

私は現在、麗澤大学大学院言語教育研究科で日本語教育学を勉強しています。また、昨年の9月から12月まで、都内の日本語学校で非常勤講師を、今年の3月には台湾で日本語教育実習に参加するなど、日本語教師として経験を積み重ねながら、勉強と研究に力を入れており、忙しいながらも充実した日々を過ごしています。

そして今は、10月9日から都内の日本語学校で日本語教師としてデビューを控えており、日本語に関する勉強・言語習得に関する研究を行っております。学問の話は後程させていただきます。

3年間の留学生活をしながら、得たものは2点挙げられます。1点目はどこに行っても迎えに来てくれる友達がたくさんいることです。国際交流サークルやロータリーの奨学生として活動しながら様々な国の学生や各界で活躍をされているロータリアンの方々と交流ができました。また、これからの自分の人生をどういう風に過ごすべきかに対するヒントもたくさん頂きました。さらに2点目は何があっても、挫折はしない強さを持つたこと。挫折せずに自分がやるべきことをやり続けていくと、必ず道は近いうちに開くことを学んだことです。残りの留学生活はもちろん、社会人となってからは、この3年間の留学生



BU
FS

活で得たものを武器にして頑張っていきたいと思ひます。

いきなり、重い話をしてしまい、大変申し訳ないので、少し軽い話もさせていただきたいと思ひます。

私は9月7日から14日まで、1週間にかけて台湾に行ってきました。台湾旅行に行った理由は台湾の日本語教育業界の事情を知るためです。台湾のことにも非常に興味を持っており、今は日本で働きたいと思ひていても一生、日本で働く、とは限らないため、今のうちに選択肢を増やしておこうとも思ひて台湾に行きました。

そこで、台湾の友達の知り合いの中に大学の日本語教育センターで勤めている人がいて見学をするつもりでした。しかし、台湾にも4か月間の兵役制度がありますね。私の友達は10月に入隊する予定でしたが、友達のお母さんに入隊日を変えられしまい、9月3日に入隊してしまったのです。それで、3月にお世話になった屏東大学に向かい、先生に台湾の日本語教育事情を聞くことにしました。そこで私の教師としての強みと課題を見つけました。まず、「強み」とは2点にまとめられます。1点目は韓流ブームの影響もあり、日本語とともに韓国語への需要が増えてきていることです。また、2点目は企業で働いたことはなくても就職活動の経験はあるため、日本の企業で就職するためにはどのようにすればいいかに関する授業の担当も可能であることです。

課題は大学で学生指導をしたいのであれば博士号もとらないといけないうことで今書いている論文にもっと力を入れるべきだということです。

それから、高雄では高雄北区ロータリークラブの例会にも参加させていただきました。そこでは台湾のロータリアンの方々と会話も楽しみながら、食事と一緒にさせていただくことができました。例会で大事なところは台湾語で行われていて台湾語は一言も分からない、私は聞いているふりをしながら、ご飯ばかり食べていました。例会のあと、アルバートさんに高雄の様々なところに案内していただいたり、美味しいマンゴかき氷をいただいたりするなど、楽しくて有意義な時間を過ごすことができました。

以上、ここまでは自分のことについて話をさせていただきました。ここからは、現在やっている研究・日本で積んできた経験をもとに将来やりたいことについて話をさせていただきます。

まず、研究についてですが、私は現在、「日本語を学ぶ外国人の学習ストラテジー」について研究を行っています。ストラテジーというものは何かを成し遂げるために用いられる「戦略」のことです。また、言語を学ぶことにおいて大事なことは「語彙」を覚えることで、私の研究では上級レベルに至っている外国人はどのようにして、たくさんある日本語の語彙をより効率よく覚えているのかを見て、日本語の勉強が上手く進まない人に向けてより良い方法を提案することを目指しております。

私は今まで日本で生活をする中で経験したことや現在、やっている研究の結果などを通じて、やりたいことがあります。日本語教師を目指している者として、または言語学習について研究を行っている留学生として、外国人には日本語や日本のことを、日本人には韓国語や世界に関して自分が持っている全てを伝えるなどといった、日本と世界をつなぐ懸け橋になりたいです。

今ここにいる私はロータリアンの皆様に選ばれた米山奨学生として立っているわけですが、奨学金をもらっていることで豊かな生活を過ごせるようになり、感謝をしております。しかし、お金のことだけではありません。学内、特に大学院内にいると外の人との交流が難しいです。仮に、学会や研究会に参加しても、同じ業界の人としか交流ができません。しかし、ロータリーの例会や研修会では、各分野で活躍されているロータリアンの方々や他大学の留学生とたくさん交流することができます。そのため、毎回の例会・毎回の研修会が楽しみです。

最後となりますが、私を米山奨学生として選んでくださり、本当にありがとうございます。卒業までにはあと数ヶ月ですが、これをきっかけに皆さんとさらなる交流ができればと思います。それでは、もう一度奨学生に選んでくださったロータリアンの皆様に感謝の気持ちをお伝えしながら、私の卓話は以上とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

😊 ニコニコBOX

- ・穴倉壽夫第3Gガバナー補佐様…ガバナー補佐訪問ありがとうございました。ガバナー公式訪問宜しくお願いします。
- ・山本…結婚祝いを頂いて、今年で金婚式を迎えました。
- ・吉野…父の樹バザーに品物を頂いて、ありがとうございます。
- ・海寶…結婚祝いを頂きありがとうございます。ワンポイント・ロータリー第8回目です。
- ・大森…誕生祝いを頂きありがとうございます。
- ・今野…結婚祝いを頂きありがとうございます。
- ・花光…趙さん、卓話をありがとうございます。
- ・白井…趙くん、卓話をありがとうございます。
- ・長坂…お陰様でWRG優勝いたしました。ありがとうございました。



本日の出席	総数	対象者	出席	欠席	出席率	ニコニコBOX	合計	次週のプログラム
	53名	47名	37名	10名	78.72%		34,000円	
前々回修正	メーキャップ			欠席	出席率		累計	
			1名	11名	73.17%		424,000円	

10月9日(火)定款により休会
 10月16日(火)→15日(月)へ振替
 ガバナー公式訪問/3クラブ合同例会
 (千葉RC・千葉西RC・千葉中央RC)
 12:30点鐘 三井ガーデンホテル
 (食事は12時~12時30分)